

2018年度事業報告書

2018年4月1日～2019年3月31日

学校法人 坪内学園
専門学校松江総合ビジネスカレッジ
山陰中央専門大学校

I 法人の概要

1. 建学の精神

最新の学術を習得し、自立性と公共性が協和した、
社会に対応し確かな時代を創りあげる優秀な人材を育成する。

2. 2018年度坪内学園の誓い

◆ 私たちは「四方善し」の経営を更に推進します

仕事は「子ども保護者にとって善し」
「社会にとって善し」
「学園にとって善し」
「教職員にとって善し」 の「報恩感謝の精神」で研鑽に努めます。

◆ 私たちは「品性」を学園の資本と捉え、品性を高める経営・運営・日常生活を推進します

教職員の一人ひとりが、知性と理性、知力と意志を高めるための道徳的な心遣いや行いをも一心同体となって、日常生活においても精進することに努めます。

3. 学校法人の沿革

1957年 島根県松江市石橋町に珠好会坪内塾、石橋珠算教室を開設(4月)

1969年 学校法人坪内学園 設立認可(11月)

1978年 学校法人坪内学園立坪内珠算学校を開校(4月)

1987年 学校法人坪内学園立松江ビジネス専門学校(現、専門学校松江総合ビジネスカレッジ)を開校(4月)

2000年 学校法人坪内学園立アメリカン英会話スクール(現、つぼうち英会話スクール)を開校(11月)

2006年 学校法人平成坪内学園 設立認可(2月)

学校法人平成坪内学園立専門学校島根自動車工学専門大学校(現、山陰中央専門大学校)を開校(4月)

2016年 学校法人坪内学園、学校法人平成坪内学園の法人合併で学校法人坪内学園となる(4月)

2017年 学校法人坪内学園立つぼうちアメリカン英会話スクールをつぼうち英会話スクールに校名変更(4月)

2019年 学校法人坪内学園 坪内ジョブサポート設立認可(4月)

4. 設置する専門学校と学科等 (2019年4月1日現在)

● 専門学校松江総合ビジネスカレッジ
【島根県松江市東朝日町74】

- ・ 地域経済学科 (現代ビジネス学科)
- ・ 医療事務学科
- ・ 公務員学科
- ・ 動物学科
- ・ IT学科
- ・ 日本語学科

● 山陰中央専門学校
【島根県松江市東朝日町75-12】

- ・ 自動車総合学科
- ・ こども総合学科
- ・ 介護福祉士学科

5. 学生数の状況 (2018年5月1日現在)

● 専門学校松江総合ビジネスカレッジ

(単位：名)

| 学 科 | 修業年限 | 学則定員 | 全学生数 | 募集定員 | 入学者数 |
|-------------------|------|------|------|------|------|
| 地域経済学科 (現代ビジネス学科) | 2年 | 65 | 24 | 35 | 12 |
| 医療事務学科 | 2年 | 65 | 36 | 35 | 13 |
| 公務員学科 | 2年 | 80 | 71 | 40 | 55 |
| 動物学科 | 2年 | 65 | 45 | 35 | 24 |
| I T 学科 | 2年 | 65 | 51 | 35 | 28 |
| 日本語学科 | 2年 | 60 | 31 | 20 | 17 |
| | 1.5年 | | 6 | 20 | * |
| 計 | | 400 | 264 | 220 | 149 |

*10月入学者 12名

● 山陰中央専門学校

(単位：名)

| 学 科 | 修業年限 | 学則定員 | 全学生数 | 募集定員 | 入学者数 |
|--------------|------|------|------|------|------|
| 自動車総合学科1級コース | 4年 | 110 | 30 | 7 | 6 |
| 自動車総合学科2級コース | 2年 | | 35 | 25 | 15 |
| こども総合学科 | 2年 | 120 | 59 | 60 | 25 |
| 介護福祉士学科 | 2年 | 70 | 15 | 35 | 6 |
| 計 | | 300 | 139 | 127 | 52 |

6. 就職状況：2018年度卒業生（2019年4月1日現在）

● 専門学校松江総合ビジネスカレッジ

| | | |
|-----------|------|-----|
| 卒業生数：107名 | 就職者数 | 89名 |
| | 進学者数 | 15名 |
| | その他 | 3名 |

● 山陰中央専門大専校

| | | |
|----------|------|-----|
| 卒業生数：69名 | 就職者数 | 69名 |
| | 進学者数 | 0名 |
| | その他 | 0名 |

7. 役員の概要（2019年4月1日現在）

理事 5名（定数5名）
 監事 2名（定数2名）
 評議員 11名（定数11名）

8. 理事名簿（2019年4月1日現在）

| | 氏名 | 常勤・非常勤の別 | 就任 |
|------|-------|----------|------------------|
| 理事長 | 坪内 浩一 | 常勤 | 平成28年4月1日 理事長就任 |
| 副理事長 | 坪内 美和 | 常勤 | 平成28年4月1日 副理事長就任 |
| 理事 | 三島 進 | 非常勤 | 平成20年5月22日 理事就任 |
| 理事 | 松浦 俊彦 | 非常勤 | 平成29年4月1日 理事就任 |
| 理事 | 萬代 輝正 | 非常勤 | 平成28年4月1日 理事就任 |

9. 教職員の概要（2018年5月1日現在）

| 専門学校名 | 教員 | | 職員 |
|------------------|----|-----|----|
| | 専任 | 非常勤 | |
| 専門学校松江総合ビジネスカレッジ | 21 | 13 | 2 |
| 山陰中央専門大専校 | 17 | 15 | 3 |

II 事業の概要

| 専門学校松江総合ビジネスカレッジ | |
|---|---|
| 現状報告 | 今後の課題・将来展望 |
| <p>2018年度</p> <p>1. 学生募集について</p> <p>2019年度入学予定者152名[内留学生18名] (3月25日現在)</p> <p>・高校生の減少と高卒就職環境改善等本校を取り巻く情勢が厳しい中、本校PRの為のニュースソース作りや報道依頼に力を入れ、オープンキャンパスへのリピーター誘導、SNSでの発信等に取り組んだ。公務員学科では、高校生対象のセミナー・高校教員対象の公務員試験対策ガイダンスを開催した。また、日本語学科留学生の両校専門課程への進学推進に力を入れた。</p> <p>2. 学生支援状況について</p> <p>・3月25日現在の就職未内定者は3名である。7月の松江市専門学校協議会の合同企業・法人ガイダンスを皮切りに、1年次早期からの職業意識の育成を行った。全教員での毎朝あいさつ運動実施や講演会開催により学生の社会人意識の向上を図った。</p> <p>3. 学習について</p> <p>・現代ビジネス学科では、水燈路で松江市との連携他実践的授業を実施し、第15回ビジネスプロデュースコンペディション全国大会への出場を果たした。医療事務学科は、医療事務（医科100%、歯科100%、調剤事務95.7%）、医事コンピュータ技能検定2級87.0%が合格した。公務員学科の試験合格状況は、教養100%、最終53.3%（1年生76.4%、43.6%）となった。動物学科では、地域のイベントへの参加や保健所実習等の関連団体等と連携した授業を実施し、また、トリミング全国大会へ出場した。IT学科では、企業の方によるRubyの授業、松江市と連携したIT企業による出前授業を行った。情報処理技術者試験レベル2以上に34.8%が合格した。日本語学科では、日本語能力検定N2に19%、N3に65%が合格した。</p> <p>4. その他</p> <p>・島根県の離職者等再就職訓練（長期高度人材育成コース）（5名利用：現代ビジネス3、医療1、IT1）及び専門実践教育訓練給付金制度（動物学科1名利用）により、社会人入学者を確保している。</p> | <p>2019年度</p> <p>1. 学生募集について</p> <p>・ホームページやSNSを利用した情報発信をより充実させ、オープンキャンパスへの新規・リピーターの参加者増と高校1・2年生参加者獲得対策の強化を行う。入学広報センターと教務部が連携し、高校内や会場でのガイダンスに力を入れる。鳥取県や島根県西部等の遠方からのオープンキャンパス参加者確保のための対策を行う。また、上位資格取得・資格取得率・就職実績等、学校の売りを充実させる。</p> <p>日本語学科への留学生募集の安定に力を入れる。また、日本語学科から両専門学校の専門課程へスライド入学するパック募集を強化する。</p> <p>2. 学生支援状況について</p> <p>・就職内定目標を12月末に設定し、1年次7月の合同企業・法人ガイダンスからの企業訪問やインターンシップ、就職内定までの流れを定着させる。また、挨拶や遅刻の防止等の社会性を身につけさせながら職業意識を育てる。さらに、企業及び各業界に関する情報提供を徹底し、学生自身の情報収集支援も充実させることにより、早期離職防止に努める。</p> <p>学生との面談実施や各種経済的支援制度の適用等、また個別指導員（スクールカウンセラー）を配置（月8時間）することによって学生の退学防止に努め、退学者数0を目指す。</p> <p>留学生支援センターを設置し、留学生の学校生活のサポート体制を充実させる。</p> <p>3. 学習について</p> <p>・引き続き実践的な授業及び企業との連携授業の充実により実践力を養う。また、各学科とも上位資格取得及び資格取得率100%の安定した合格サイクルを作る。様々な大会等でPRできるような結果を出す。</p> <p>日本語学科と他学科との交流の場を設け、双方の成長を促す。</p> <p>4. 将来展望</p> <p>・教職員研修を充実させ、教職員資質を向上させ教育力をアップさせる。さらに、全教職員が専門外の資格取得にも力を入れる。</p> |

山陰中央専門大学校

| 現状報告 | 今後の課題・将来展望 |
|--|--|
| <p>2018年度</p> <p>1. 学生募集について</p> <p>2019年度入学予定者59名(3月25日現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> 少子化による18歳人口の減少(2018年問題)、良好な就職環境、大学や短大への進学者の増加など学生募集を取り巻く環境は年々厳しさを増している。その中で募集に関しては、競合校との差別化を主眼に取り組み、自動車総合学科とこども総合学科の2コース制、併修による幼免取得、職業実践専門課程の特色を生かした授業等のPRをした。さらにベトナム人留学生の専門課程(自動車・介護)への受け入れ体制の整備を進めている。 <p>2. 学生支援状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> 就職内定率はこども総合学科100%、自動車総合学科100%、介護福祉士学科100%(3月25日現在)である。学生指導について、社会人マナー・モラル定着のため、全教員での毎朝あいさつ運動や学生向けのモラル講習会、租税教室、法律教室等を実施した。さらに面接練習や履歴書書き指導等を通して表現能力やコミュニケーション能力の向上も図っている。就職支援では、7月に開催した松江市専門学校協議会の合同企業・法人ガイダンスや会社訪問を有効に活用した。 <p>3. 学習について</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動車は地元のディーラーによる新車を持ち込んでの新技术講習会やCS(顧客満足度)授業、1、4年生のインターンシップやボランティア、1、3年生の企業マーケティングなど産学教育連携授業を展開している。こどもは保育園、幼稚園、福祉施設での実習、2年生から1年生への実習報告会、法人や地域と連携した事業所関連授業等を実施した。介護は1、2年次の介護実習、ボランティア、音楽・アロマの特別授業を取り入れ、専門性の高い介護福祉士の養成を図っている。 <p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 島根県立東部高等技術校の長期高度人材育成コース(本年度 こども3名、介護2名)や専門実践教育訓練給付金制度(自動車2級に1名)の活用によって社会人入学生を確保している。 | <p>2019年度</p> <p>1. 学生募集について</p> <ul style="list-style-type: none"> 本校の特色や魅力を発信するために、本校に入学することによるメリット(立地、施設・設備、教育内容、コース制、取得資格、スタッフ、企業や施設との連携、就職状況、減免制度など)を周知する。特に教育内容の質的向上に努め、学生や保護者のCS(顧客満足度)を高める。地元校として若者の定住化に大いに貢献していることもPRする。また、高校との教育連携(出前授業、学校見学会、高校の部活や生徒会との交流、高校生のイベントへの参加、教員同士の交流等)を積極的に進める。さらにテレビコマーシャルや校内ガイダンス、会場ガイダンス、学校見学等を通じて本校を知り、オープンキャンパスに参加して本校を志望という流れになるように、校内ガイダンスやオープンキャンパスの内容を工夫する。加えて留学生の修学支援、生活支援と日本国内での就業機会の拡大に努める。 <p>2. 学生支援状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校の運営方針にある「育てたい学生像」の具体化として「人間力」を高める実践を進める。また、職業実践専門課程の特色を活かし、企業や法人等との連携と就職先の新規開拓をさらに進める。全体の5%程度を目標に公務員や外郭団体等へ向かう学生の育成に努める。一方で経済的支援制度の適用を含めた迅速な対応や個別指導員(スクールカウンセラー)を配置(月8時間)することによって退学者数0を目指す。 <p>3. 学習について</p> <ul style="list-style-type: none"> アクティブ・ラーニングなど学生の主体的な学びとなる授業を実施して学力の向上を図り、国家試験や各種検定、資格取得の100%合格、取得を目指す。 上記の学力向上に加えて講習会を実施し、社会人マナー・情報モラルの定着や人権意識の向上も図る。 <p>4. 将来展望</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域貢献のため、地域教育の推進、地域のイベントへの参加、諸団体や行政との連携など具体的な手立てを考え実行する。また国際化に対応するため、両校連携して環境を整える。 |

Ⅲ 財務の概要

決算報告

① 資金収支計算書

(2018年 4月 1日 ~ 2019年 3月 31日)

| 収入の部 | | (単位:円) | |
|-------------|---------------|---------------|-------------|
| 科目 | 予算額 | 決算額 | 差異 |
| 学生生徒等納付金収入 | 606,992,943 | 607,109,379 | △ 116,436 |
| 手数料収入 | 8,769,090 | 9,144,030 | △ 374,940 |
| 寄付金収入 | 2,258,000 | 2,258,000 | 0 |
| 補助金収入 | 19,710,817 | 19,710,817 | 0 |
| 資産売却収入 | 3,257,290 | 3,257,290 | 0 |
| 委託事業収入 | 17,206,200 | 16,796,936 | 409,264 |
| 付随事業・収益事業収入 | 38,033,831 | 38,259,642 | △ 225,811 |
| 受取利息・配当金収入 | 47,706 | 48,709 | △ 1,003 |
| 雑収入 | 33,656,883 | 33,817,465 | △ 160,582 |
| 借入金等収入 | 650,000,000 | 650,000,000 | 0 |
| 前受金収入 | 418,656,504 | 347,197,147 | 71,459,357 |
| その他の収入 | 128,688,248 | 131,886,508 | △ 3,198,260 |
| 資金収入調整勘定 | △ 398,894,767 | △ 398,017,529 | △ 877,238 |
| 前年度繰越支払資金 | 259,337,007 | 259,337,007 | 0 |
| 収入の部合計 | 1,787,719,752 | 1,720,805,401 | 66,914,351 |

| 支出の部 | | (単位:円) | |
|-----------|---------------|---------------|-------------|
| 科目 | 予算額 | 決算額 | 差異 |
| 人件費支出 | 325,433,595 | 325,485,602 | △ 52,007 |
| 教育研究経費支出 | 106,984,016 | 107,500,321 | △ 516,305 |
| 管理経費支出 | 112,563,295 | 112,002,422 | 560,873 |
| 借入金等利息支出 | 3,318,322 | 3,286,853 | 31,469 |
| 借入金等返済支出 | 906,180,000 | 906,180,000 | 0 |
| 施設関係支出 | 3,441,960 | 3,441,960 | 0 |
| 設備関係支出 | 9,411,390 | 9,411,390 | 0 |
| 資産運用支出 | 48,281,522 | 48,283,706 | △ 2,184 |
| その他の支出 | 32,632,732 | 36,578,272 | △ 3,945,540 |
| 資金支出調整勘定 | △ 15,231,960 | △ 16,033,297 | 801,337 |
| 翌年度繰越支払資金 | 254,704,880 | 184,668,172 | 70,036,708 |
| 支出の部合計 | 1,787,719,752 | 1,720,805,401 | 66,914,351 |

② 事業活動収支計算書

(2018年 4月 1日 ~ 2019年 3月 31日)

(単位:円)

| | | 科目 | 予算額 | 決算額 | 差異 |
|---------------------|-------------------------------|-------------|-----------------|-------------------------------|----------------------------|
| 教育活動収入の部 | 事業活動収入の部 | 学生生徒等納付金 | 606,992,943 | 607,109,379 | △ 116,436 |
| | | 手数料 | 8,769,090 | 9,144,030 | △ 374,940 |
| | | 寄付金 | 3,404,388 | 3,404,388 | 0 |
| | | 経常費等補助金 | 19,710,817 | 19,710,817 | 0 |
| | | 委託事業収入 | 17,206,200 | 16,796,936 | 409,264 |
| | | 付随事業収入 | 38,033,831 | 38,259,642 | △ 225,811 |
| | | 雑収入 | 33,656,883 | 33,817,465 | △ 160,582 |
| | | 教育活動収入計 | 727,774,152 | 728,242,657 | △ 468,505 |
| | | 教育活動支出の部 | 事業活動支出の部 | 科目 | 予算額 |
| 人件費 | 325,445,511 | | | 325,497,518 | △ 52,007 |
| 教育研究経費 (内、減価償却額) | 170,070,718 (63,086,702) | | | 170,587,023 (63,086,702) | △ 516,305 (0) |
| 管理経費 (内、減価償却額) | 117,612,744 (5,049,449) | | | 117,976,497 (5,974,075) | △ 363,753 (△ 924,626) |
| 徴収不能額等 | 765,628 | | | 1,410,628 | △ 645,000 |
| 教育活動支出計 | 613,894,601 | | | 615,471,666 | △ 1,577,065 |
| 教育活動収支差額 | 113,879,551 | | | 112,770,991 | 1,108,560 |
| 教育活動外収支 | 事業活動収入の部 | 受取利息・配当金 | 47,706 | 48,625 | △ 919 |
| | | 教育活動外収入計 | 47,706 | 48,625 | △ 919 |
| | 事業活動支出の部 | 借入金等利息 | 3,318,322 | 3,286,853 | 31,469 |
| | | 教育活動外支出計 | 3,318,322 | 3,286,853 | 31,469 |
| 教育活動外収支差額 | △ 3,270,616 | △ 3,238,228 | △ 32,388 | | |
| 経常収支差額 | | | 110,608,935 | 109,532,763 | 1,076,172 |
| 特別収支 | 事業活動収入の部 | 資産売却差額 | 169,609 | 169,609 | 0 |
| | | 特別収入計 | 169,609 | 169,609 | 0 |
| | 事業活動支出の部 | 資産処分差額 | 812,994 | 812,994 | 0 |
| | | 特別支出計 | 812,994 | 812,994 | 0 |
| 特別収支差額 | △ 643,385 | △ 643,385 | 0 | | |
| 基本金組入前当年度収支差額 | | | 109,965,550 | 108,889,378 | 1,076,172 |
| 基本金組入額合計 | | | △ 174,368,519 | △ 172,361,519 | △ 2,007,000 |
| 当年度収支差額 | | | △ 64,402,969 | △ 63,472,141 | △ 930,828 |
| 前年度繰越収支差額 | | | △ 1,596,942,302 | △ 1,596,942,302 | 0 |
| 翌年度繰越収支差額 | | | △ 1,661,345,271 | △ 1,660,414,443 | △ 930,828 |

(参考)

| | | | |
|---------|-------------|-------------|-------------|
| 事業活動収入計 | 727,991,467 | 728,460,891 | △ 469,424 |
| 事業活動支出計 | 618,025,917 | 619,571,513 | △ 1,545,596 |

③ 貸借対照表

(2019年 3月31日現在)

学校法人 坪内学園

(単位 千円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 及 び 純 資 産 の 部 | |
|----------------|------------------|--------------------------|------------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 固定資産 | 3,054,266 | 固定負債 | 164,031 |
| 有形固定資産 | 2,868,506 | 流動負債 | 1,025,087 |
| 特定資産 | 183,906 | 負 債 合 計 | 1,189,118 |
| その他の固定資産 | 1,854 | 基本金 | 3,899,621 |
| 流動資産 | 374,059 | 第1号 基本金 | 3,860,621 |
| | | 第4号 基本金 | 39,000 |
| | | 繰越収支差額 | △ 1,660,414 |
| | | 純 資 産 合 計 | 2,239,207 |
| 資 産 合 計 | 3,428,325 | 負 債 及 び 純 資 産 合 計 | 3,428,325 |

④ 財産目録

2019年3月31日
単位:円

| 資産の部 | | 取得価格 | 累計償却額 | 期末残高 | |
|----------|--------------------------------|-------------------------|-------------|---------------|-------------|
| 固定資産 | | | | 3,054,266,660 | |
| I.有形固定資産 | | | | 2,868,506,092 | |
| 1 | 土地 | | | 1,294,347,350 | |
| | 平成17年1月 松江市東朝日町字宮ノ沖76番2 | 1148.52 m ² | | 180,100,000 | |
| | 昭和62年9月 松江市東朝日町74 | 1143.49 m ² | | 242,113,283 | |
| | 昭和62年9月 松江市東朝日町74-2 | 594.51 m ² | | 125,876,717 | |
| | 平成8年6月 松江市大正町字伊勢宮456-2 | 478.57 m ² | | 101,290,000 | |
| | 平成18年4月 松江市東朝日町75-12 | 859.12 m ² | | 146,900,000 | |
| | 平成20年3月 松江市東朝日町75-1 | 792.83 m ² | | 145,007,166 | |
| | 平成10年2月 松江市東朝日町字宮ノ沖87番3 | 403.99 m ² | | 77,600,000 | |
| | 平成8年11月 松江市北田町277(北田校) | 402.16 m ² | | 45,078,744 | |
| | 昭和55年4月 松江市比津町字神田39-14(比津校) | 254.72 m ² | | 11,574,074 | |
| | 昭和54年4月 松江市東津田町字沼1196-8(津田校) | 81.31 m ² | | 5,370,800 | |
| | 昭和58年5月 松江市西川津町字諸田832-5(川津校) | 165.39 m ² | | 14,160,000 | |
| | 昭和59年10月 松江市浜乃木6丁目1263-10(乃木校) | 160.39 m ² | | 10,582,000 | |
| | 昭和60年5月 松江市内中原139(内中原校) | 120.15 m ² | | 20,000,000 | |
| | 昭和60年5月 松江市内中原139-2(内中原校) | 35.58 m ² | | 6,800,000 | |
| | 平成24年11月 松江市内中原139-1(内中原校) | 36.57 m ² | | 3,542,638 | |
| | 平成3年7月 松江市上乃木6丁目2421-1(古志原校) | 200.48 m ² | | 32,443,100 | |
| | 昭和49年6月 出雲市塩冶神前1丁目20-1(塩冶校) | 238.75 m ² | | 2,879,562 | |
| | 昭和54年11月 出雲市大塚町905-1(四絡校) | 213.63 m ² | | 9,801,838 | |
| | 昭和61年10月 出雲市下古志町517-4(神戸川校) | 216.59 m ² | | 5,842,800 | |
| | 平成元年11月 出雲市神西沖町字柳原481-4(神西校) | 455.41 m ² | | 11,154,300 | |
| | 平成2年10月 出雲市福岡町18-11(北陽校) | 251.84 m ² | | 9,423,537 | |
| | 平成3年2月 出雲市大津町字町北350-2(大津小前校) | 185.09 m ² | | 7,275,859 | |
| | 平成15年8月 出雲市斐川町大字富村621-1(西野校) | 650.29 m ² | | 7,228,732 | |
| | 平成15年8月 出雲市斐川町大字富村625-8(西野校) | 8.09 m ² | | 89,930 | |
| | 昭和60年3月 雲南市加茂町加茂中1042-7(加茂校) | 132.19 m ² | | 8,306,000 | |
| | 平成6年12月 雲南市大東町中75-5(大東校) | 157.24 m ² | | 6,211,200 | |
| | 昭和60年4月 米子市義方町41-5(義方校) | 238.54 m ² | | 15,605,410 | |
| | 昭和59年2月 米子市旗ヶ崎5丁目1032-9(住吉校) | 161.16 m ² | | 8,822,100 | |
| | 昭和59年8月 米子市皆生4丁目358-4(福生校) | 208.63 m ² | | 14,124,457 | |
| | 昭和59年8月 米子市皆生4丁目358-12(福生校) | 24.27 m ² | | 1,643,103 | |
| | 昭和63年6月 境港市福定町灘屋敷207-4(余子校) | 440.04 m ² | | 17,500,000 | |
| 2 | 建物 | 2,431,902,406 | 982,359,160 | 1,449,543,246 | |
| | 平成8年4月 松江市東朝日町74(1号館別館) | 5961.49 m ² | 318,726,704 | 213,481,885 | 105,244,819 |
| | 平成18年4月 松江市東朝日町74(1号館) | | 804,192,267 | 198,635,489 | 605,556,778 |
| | 平成9年3月 松江市大正町字伊勢宮456-2 | 1245.61 m ² | 338,775,500 | 125,411,573 | 213,363,927 |
| | 平成18年4月 松江市東朝日町75-12(管理棟) | 1,781.8 m ² | 176,352,950 | 60,428,936 | 115,924,014 |
| | 平成18年4月 松江市東朝日町75-1(実習棟) | 2,582.69 m ² | 490,624,832 | 106,377,028 | 384,247,804 |
| | 平成9年3月 松江市北田町277(北田校) | 160.00 m ² | 36,764,820 | 32,016,028 | 4,748,792 |
| | 昭和55年12月 松江市比津町字神田39-14(比津校) | 116.27 m ² | 19,182,840 | 18,223,698 | 959,142 |
| | 昭和56年12月 松江市東津田町字沼1196-8(津田校) | 112.00 m ² | 10,040,000 | 9,538,000 | 502,000 |
| | 昭和58年8月 松江市西川津町字諸田832-5(川津校) | 85.50 m ² | 10,383,400 | 9,864,230 | 519,170 |
| | 昭和59年10月 松江市浜乃木6丁目1263-10(乃木校) | 86.75 m ² | 10,000,000 | 9,500,000 | 500,000 |
| | 昭和60年9月 松江市東奥谷町字賀谷363-3(城北校) | 90.19 m ² | 8,750,000 | 8,312,500 | 437,500 |
| | 昭和60年10月 松江市内中原139(内中原校) | 206.50 m ² | 25,840,000 | 24,548,000 | 1,292,000 |
| | 平成3年11月 松江市上乃木6丁目2421-1(古志原校) | 101.00 m ² | 15,965,000 | 15,166,750 | 798,250 |
| | 昭和49年9月 出雲市塩冶神前1丁目20-1(塩冶校) | 112.90 m ² | 9,892,450 | 9,397,828 | 494,622 |
| | 昭和55年2月 出雲市大塚町905-1(四絡校) | 108.00 m ² | 9,055,100 | 8,602,345 | 452,755 |
| | 昭和61年9月 出雲市下古志町517-4(神戸川校) | 100.20 m ² | 8,554,000 | 8,126,300 | 427,700 |
| | 平成22年3月 出雲市下古志町517-4(神戸川校) | 33.97 m ² | 4,580,000 | 1,796,429 | 2,783,571 |
| | 平成2年2月 出雲市神西沖町字柳原481-4(神西校) | 152.50 m ² | 20,291,000 | 19,276,450 | 1,014,550 |
| | 平成3年2月 出雲市福岡町18-11(北陽校) | 133.25 m ² | 19,364,000 | 18,395,800 | 968,200 |
| | 平成3年4月 出雲市大津町字町北350-2(大津小前校) | 133.35 m ² | 18,643,000 | 17,710,850 | 932,150 |
| | 平成15年8月 出雲市斐川町大字富村621-1(西野校) | 162.94 m ² | 26,773,600 | 20,855,644 | 5,917,956 |
| | 昭和60年4月 雲南市加茂町加茂中1042-7(加茂校) | 84.13 m ² | 7,500,000 | 7,125,000 | 375,000 |
| | 平成7年7月 雲南市大東町中75-5(大東校) | 214.60 m ² | 20,620,600 | 19,589,570 | 1,031,030 |
| | 昭和60年9月 米子市義方町41-5(義方校) | 131.73 m ² | 9,322,102 | 8,855,997 | 466,105 |
| | 昭和59年5月 米子市旗ヶ崎5丁目1032-9(住吉校) | 83.90 m ² | 5,447,018 | 5,174,668 | 272,350 |
| | 昭和60年9月 米子市皆生4丁目358-4(福生校) | 90.55 m ² | 6,261,223 | 5,948,162 | 313,061 |

| | | | | |
|---------------|-----------|-------------|-------------|-----------------|
| 3 | 構築物 | 71,474,749 | 53,992,595 | 17,482,154 |
| 4 | 教育研究用機器備品 | 314,252,073 | 259,176,564 | 55,075,509 |
| 5 | 管理用機器備品 | 67,540,922 | 52,753,259 | 14,787,663 |
| 6 | ソフトウェア | 6,041,595 | 5,652,909 | 388,686 |
| 7 | 図書 | | | 7,395,625 |
| 8 | 車両 | 21,754,760 | 12,499,867 | 9,254,893 |
| 9 | 建物付属設備 | 25,585,560 | 5,354,594 | 20,230,966 |
| II. 特定資産 | | | | 183,906,150 |
| III. その他の固定資産 | | | | 1,854,418 |
| 流動資産 | | | | 374,059,244 |
| 資産の部合計 | | | | 3,428,325,904 |
| 負債の部 | | | | |
| I. 固定負債 | | | | 164,031,483 |
| II. 流動負債 | | | | 1,025,087,396 |
| 負債の部合計 | | | | 1,189,118,879 |
| 正味財産の部 | | | | |
| I. 基本金 | | | | 3,899,621,468 |
| 1 | 1号基本金 | | | 3,860,621,468 |
| 2 | 4号基本金 | | | 39,000,000 |
| II. 繰越収支差額 | | | | △ 1,660,414,443 |
| 1 | 翌年度繰越収支差額 | | | △ 1,660,414,443 |
| 正味財産の部合計 | | | | 2,239,207,025 |
| 負債及び正味財産の部合計 | | | | 3,428,325,904 |

⑤ 監査報告書

2019年 5月27日

学校法人 坪内学園
理事会 御中
評議員会 御中

学校法人 坪内学園

監事 石倉 貞昭



監事 大田 忠司



私たちは、学校法人坪内学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて学校法人坪内学園の2018年度(2018年4月1日から2019年3月31日まで)における財産目録及び計算書類(貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動収支計算書)を含め、学校法人の業務及び財産に関し監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人の業務及び財産に関する不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めました。

以上